

平成29年度 第2回京丹波町子ども・子育て審議会 議事概要

日時：平成29年10月3日（火） 午後13時30分～15時30分
場所：瑞穂保健福祉センター2階 集団指導室
欠席委員：3名、途中退席：1名

1 開会あいさつ（会長）

会 長：本日は、第2回京丹波町子ども・子育て審議会を開催したところ、お足元の悪い中、また、お出ましくい時間にお集まりたまわり、お礼を申し上げます。

また、この審議会、本日までしばらく日が空いたが、その間、統合園舎整備検討部会で新園舎についての審議をしてきた。

ここ数日で国政の選挙が決定した。本町内においても22日には食の祭典、31日は町の代表を決める選挙の告示、11月になると3日には京都丹波ロードレース、5日は町の選挙とそれぞれ委員の皆様、職員の皆様、ご多忙だと思う。

その中で、この審議会も終盤、結論付けに入っていく日を迎えており、今日は前回よりも一歩ずつ踏み込んで、皆様のお声をいただいて、決定できることは決めていきたい。

残り少ない会議と思うが、最後の審議までご協力をお願いし、答申に向けた審議会になることを祈念し、あいさつとする。

2 検討結果の報告

統合園舎整備検討部会における統合園舎整備に関する検討結果の報告。（統合園舎整備検討部会の部会長から会長へ検討結果報告書の提出。）

<統合園舎整備検討部会における検討結果>

- ①新園舎の整備方針
- ②新園舎の候補地の選定 * 「須知幼稚園・須知公園」を候補地に選定
- ③新園舎の整備内容
- ④建築計画・施設計画検討における基本方針

3 教育長あいさつ

松本教育長あいさつ

4 アドバイザー紹介

佛教大学教育学部 原 清治教授

5 協議事項

(1) 新園舎の候補地について

【事務局による提案】

<新園舎の候補地>

- ①案 「須知幼稚園・須知公園」
- ②案 「上豊田保育所・上豊田グラウンド」
- ③案 「新庁舎付近」
- ④案 「旧須知小学校」

会 長：委員の皆様からご意見をいただきたい。

委 員：災害時の安全性に関して、最近では大雨が心配である。4つの候補地の中で「旧須知小学校」は危険性が高いと示されているが、それ以外の候補地の詳しい情報を教えていただきたい。

⇒事務局：その他の候補地について、これまでの経過では、地震、洪水浸水、土砂災害といった危険度は低いと考えている。ただし、「上豊田保育所・上豊田グラウンド」に関しては、高台にあるため、崖地に建設する建築物としての構造基準を満たす必要があると考えている。

委 員：「須知幼稚園・須知公園」は、丹波ひかり小学校に隣接しており、小学校が建設されてからできた道路もあるが、これまでの雨の降り方では問題ないということか。

⇒事務局：丹波ひかり小学校を整備したときに排水計画を踏まえて整備しており、大雨が降ったときには調整池にためて、近くの川に流すという構造をとっている。これまで何回もの大雨があり、大きな水害があった際にも、丹波ひかり小学校に関して、水や土砂の被害はない。これらを踏まえて、「須知幼稚園・須知公園」は浸水などの危険性は低いと考えている。

委 員：「須知幼稚園・須知公園」を活用する案について、不審者などに対する安全策を検討する必要があるということだが、フェンスを取り付けるのか、オープンにして地域の方と交流できるようにするのか。

⇒事務局：不審者などの防犯対策については、今後の整備計画でしっかり考えていく必要がある。対策の方法については、これからの整備計画でご意見をいただきながら考えることになる。須知公園を利用するメリットとして、世代間交流、地域との交流が図りやすいこともあるので、子どもの安全を確保しながら地域交流が図れる方法を考えていくため、現在は未定である。

会 長：皆様の異論がなければ、本日、候補地を決定したいと考えている。

委 員：須知幼稚園の跡地利用であれば、在園中の子どもたちは仮設の幼稚園で対応するのか。

⇒事務局：候補地が「須知幼稚園・須知公園」になった場合、幼稚園の現園舎を取り

壊してその跡に建てる考え方と、公園内に新たに建てる考え方と2通り考えられる。どちらの方法にするかは、今後考える必要がある。

委員：候補地の「旧須知小学校」は土砂災害危険箇所にあるが、「のびのび児童クラブ」は大丈夫なのか。

⇒事務局：現在、他に適切な場所がない状況の中で、「のびのび児童クラブ」を開設している。今後、災害の危険のある場所であること、それから施設も老朽化しており耐震性の課題もあるため、「のびのび児童クラブ」の開設場所も検討する必要がある。

委員：駐車場を須知公園と兼用できると説明があったが、保育所と幼稚園の子どもたちが集まってきたとき、大きな行事をするときに、保護者の車を停めて駐車場が足りるのか、また、現在の須知幼稚園の駐車場も危険と感じる。道路の横断も含めて考えていただきたい。

⇒事務局：現在、須知幼稚園については、須知公園内の駐車場も利用しながら、隣接する府道を挟んだ民間の土地を借りて、駐車場として利用している。そのため、移動の際に府道を横断するため、交通量も多く、危険を伴っているという状況である。候補地として選定された場合には、防犯対策と同じように今後の整備計画でしっかりと考えていきたい。

委員：いろいろな経験を積み重ねていく子どもたちの生活面を考えても、「須知幼稚園・須知公園」が候補地として良いと思っている。子どもたちに必要な経験を積み重ねられるような施設を作っていただきたい。特別なものではなくて、普通のものでも良いが、子どもを中心に。

委員：子どもを中心に考えた場合、子どもが1番行きやすく、安全も考えると、「須知幼稚園・須知公園」が良いと思う。

委員：「須知幼稚園・須知公園」の選定に異議はない。安全面など、子どもを中心に考えた施設ができれば良いと思う。

委員：「須知幼稚園・須知公園」が候補地として良いと思っていたので、納得している。気になる点として、調整池の移設ができるのであれば、移設してもらい、水の事故に遭わないように考えていただきたい。

委員：「須知幼稚園・須知公園」が良いと思う。須知幼稚園の周りの道路は交通量があり、危ないということであったが、道路を渡る機会など、少しぐらいの冒険が子どもの成長に必要と思う。

委員：「須知幼稚園・須知公園」が良いと思う。100%安全なものより、危険な要素もあった方が良いと思うので、子どもを育てる中でも、都会に比べれば安全だと思うので、人に見守られていくものになれば良い。

委員：部会の意見（「須知幼稚園・須知公園」）を尊重したいと考える。都市公園法が良いタイミングで改正になった。

- 委員：良い施設ができればと思う。
- 委員：子どもはどこでも楽しくはしゃぐので、交通安全に注意して欲しい。
- 委員：京丹波で育った人や、他の地域の人が京丹波町に移住してくれることを期待する。
- 委員：多様な家庭に対応できる施設で、時代に合ったものと思うが、大規模な施設になるので、運営についても検討を進めていただきたい。
- 委員：須知公園の中で、認定こども園として使える面積を教えてください。
- ⇒事務局：須知公園の園路を除く2万5千平米を基準に考えると、公園面積30%以内を認定こども園に使えると法律で定められているため、占用の限度は7千5百平米となる。須知幼稚園の5千平米に加えて、公園を最大で7千5百平米を活用できることになる。
- 委員：意見はない。
＜休憩＞
- 会長：続いて、ご発言をいただきたい。
- 委員：統合園舎整備検討部会の皆様が、検討を重ねられた結果に感謝している。駐車場など、いろいろなことを想定しながら方向性を見出しているので、「須知幼稚園・須知公園」を候補地とする結果に納得している。
- アドバイザー：子どもたちがかくれんぼや、おにごっこができないことが、中学校・高等学校へ行ってからの学力の違いになるという幼児教育の研究者もおり、良質な遊び体験が子どもにとって重要である。その点で、「須知幼稚園・須知公園」はかくれんぼも、おにごっこも十分スペースが取れると考える。教育学的に見ても、第1候補地である「須知幼稚園・須知公園」は最適と思う。
- 2つ目に、保幼小を連携するとき問題になるのが、小学校1年生に上がる時、小一プロブレムというが、そのときに大きな課題を抱えるケースがある。それをどのように対応していくか。須知公園の近くには小学校があるので、小学校とこども園との連携をしっかりととることができる。小一プロブレムに早い段階で対応することができる。この教育的見地からも、「須知幼稚園・須知公園」は候補地として最も適していると思う。
- 会長：新園舎の候補地について、子ども・子育て審議会の統合園舎整備検討部会での検討の結果、選定された「須知幼稚園・須知公園」とすることに賛成の方は起立していただきたい。
(出席委員全員が起立)
- 会長：全員賛成ということで、審議会として候補地を「須知幼稚園・須知公園」として決定する。

(2) 建築計画・施設計画検討における基本方針について

【事務局による提案】

会 長：この案件について質疑を行う。

(意見なし)

会 長：質疑がないようであるので、基本方針6項目について承認いただける方は挙手をお願いする。

(出席委員全員が挙手)

会 長：全員賛成ということで、審議会として基本方針を承認する。

(3) 町立認定こども園開設に向けた基本構想について

⇒事務局：時間の都合により、基本構想については、次回の会合で審議をいただきたい。

(4) その他

会 長：事務局から何かあるか。

⇒事務局：事務局からはない。

6 報告事項

(1) 子育て世帯住宅リフォーム支援事業について

(2) 子育て支援ハンドブックの更新について

⇒事務局：報告事項(1)(2)について報告。

(3) 子育て応援フェスタについて(南丹保健所)

⇒南丹保健所から平成29年11月26日(日)に開催される「京都丹波子育て応援フェスタ2017」の説明。

7 次回会議

【事務局による提案】

・第3回審議会

日時：平成29年10月31日(火) ~~午前9時30分から~~午前10時から

場所：瑞穂保健福祉センター2階 集団指導室

⇒第3回審議会の開始時間を午前10時に変更。

8 閉会あいさつ(副会長)

副 会 長：今回、統合園舎整備検討部会の皆様には検討を重ねていただき、このような結果を出していただいたことに感謝する。その検討結果に基づき、本日も熱心に協議いただいて、候補地が「須知幼稚園・須知公園」に決定したこと、良か

ったと思っている。

今後、認定こども園ができれば、町内の子どもたちが、集団での保育、教育の機会が得られることは素敵なことだと感じている。壮大な計画が着実に形になっていると思い、一緒に携われることに喜びを感じている。

閉会